

平成19年11月1日

住宅用建材のXML-EDIを開発し、共通フォーマット利用拡大の推進へ

■ニュースポイント■

- ・ナイス株式会社（平田恒一郎社長、本社：神奈川県横浜市）は、松下電工株式会社（畑中浩一社長、本社：大阪府門真市）、TOTO株式会社（木瀬照雄社長、本社：福岡県北九州市）と住宅用建材のXML（※1）-EDIを共同で開発し、本年4月から本格運用を開始いたしました。具体的には共通の電文フォーマットを策定し、「発注」「発注照会」「在庫照会」「納期照会」「納期回答」「商品照会」といった種類のメッセージについて、インターネット技術であるSOAP（※2）を利用してインターネットで通信し、SSL（※3）で暗号化しております。弊社とメーカーのメインフレーム（大型汎用コンピューター）間を専用線やVPN（※4）で通信する弊社の従来のEDI（ナイスアドバン、詳細は後述）と比べて、システム開発や通信コストなどを抑えることが可能となりました。
- ・さらに、流通業大手企業間などで現在運用されているXML-EDIはバッチ転送処理方式（※5）が主流であるのに対し、このたび開発したXML-EDIはオンライントランザクション処理（※6）を可能にしており、リアルタイムでの発注・照会を実現していることも特徴です。
- ・これまでの弊社とメーカー間のEDIは、メインフレーム間の通信で運用してきましたが、接続する各メーカーが独自に開発した基幹システムと密接に結合されているため、個別にシステム開発を行わなければならないことから相互のシステムに与える影響が大きく、多額のコストを要するほか、電文自体の改修が難しいなどさまざまな課題がありました。それがこのたびのXML-EDIの開発により、相互のシステムに対する負荷が低減されるとともに、従来よりも大幅に低コストでシステム改修や機能アップの実現を期待できるようになりました。
- ・現在、弊社、松下電工株式会社、TOTO株式会社はこの共通のXMLフォーマットの利用者の拡大を推進しております。なかでも、弊社および松下電工株式会社は本年9月末時点でほぼ全営業拠点での導入が完了し、9月度における弊社の松下電工株式会社向け発注および照会の総件数は28,000件を超えております。さらに、断熱材メーカーの旭ファイバーグラス株式会社が本年8月から接続を開始しており、その他数社のメーカーとXML-EDIによる接続について交渉中であります。今後は、接続を希望するメーカーについて順次移行をすすめるとともに、共通のXMLフォーマットを同業他社などに公開することも視野に入れてまいります。

■「ナイスアドバン」について■

- ・ナイス株式会社は、松下電工株式会社、TOTO株式会社をはじめとする主要仕入先メーカー13社とオンライン接続し、販売先である木材・建材販売店様がインターネット経由でこれらの仕入先の商品の「在庫照会」「納期照会」「発注機能」などを提供するWEB-EDI「ナイスアドバン」を運営し、本年9月現在で約2,700社がこれを利用しております。
- ・「ナイスアドバン」は、ユーザーIDを発行された木材・建材販売店様が通常業務で利用するパソコンでインターネットに接続し、弊社の専用サーバーを経由してメーカーに直接発注データを送信して納期回答を取得することや、在庫の照会、商品単価の問い合わせを行うことが可能なシステムです。弊社は平成3年に「ナイスアドバン」を開発し、平成12年からインターネットを通じた運用を行っておりますが、本年9月単月の「ナイスアドバン」受注による売上高は30億円を超え、売上高のおよそ4分の1を占める規模になっております。
- ・今後は、XMLを有効に生かすべく、画像データなどを用いて設備機器やシステム商品の発注といったこれまでにない機能の開発を図るなど、「ナイスアドバン」のシステムの充実を目指します。

■用語解説■

XML(エックスエムエル、※1)

- ・W3C(ダブリュースリーシー、インターネットで利用される技術の標準化をすすめる団体)が標準化をすすめる、文書・データの意味や構造を記述するための言語の一つ。

SOAP(ソープ、※2)

- ・XMLなどをベースとした、ほかのコンピューターにあるデータやサービスを呼び出すためのプロトコル(通信規約)。

SSL(エスエスエル、※3)

- ・WEBブラウザとWEBサーバーの間でデータを暗号化してやりとりするためのプロトコル(通信規約)。

VPN(ブイピーエヌ、※4)

- ・実質的な専用線網。企業内ネットワークの拠点間接続などに使われ、専用回線を導入するよりコストを抑えられるもの。

バッチ転送処理方式(※5)

- ・日時・月次などといった形で、蓄積したデータを定期的にまとめて転送する処理。

オンライントランザクション処理(※6)

- ・ネットワークに接続された複数の端末がホストコンピューターに処理要求を行い、ホストコンピューターがこれに基づいて処理を行い、処理結果を即座に端末に送り返す処理方式。

この件に関するお問い合わせ*****

ナイス株式会社 経営推進本部広報室 森 TEL: 045-521-6161 (代表)

本社 〒230-8571 横浜市鶴見区鶴見中央 4-33-1